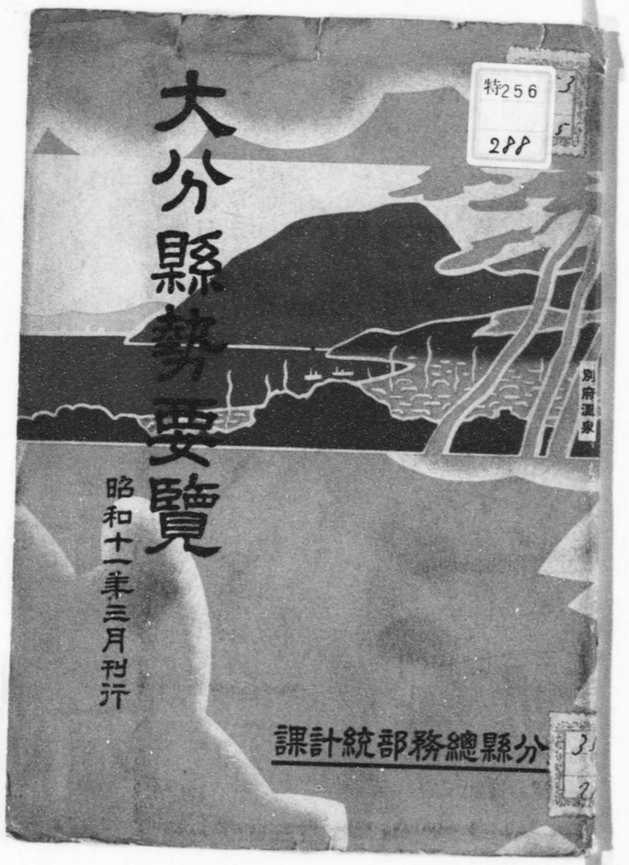


0032876000

0032876-000

特２５６－２８８

大分県勢要覧

大分県総務部統計課

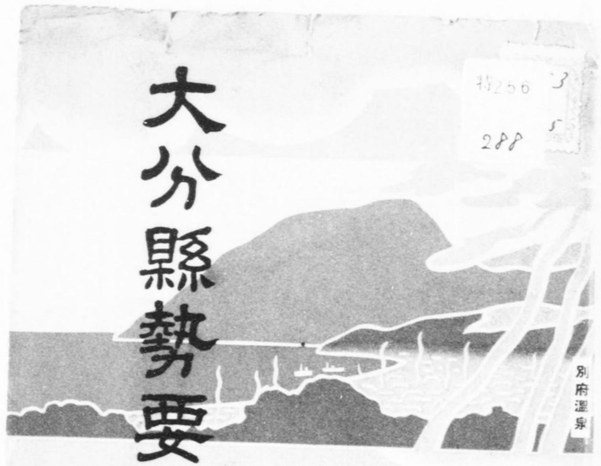
昭和１１年３月刊行

昭和１１

AFB

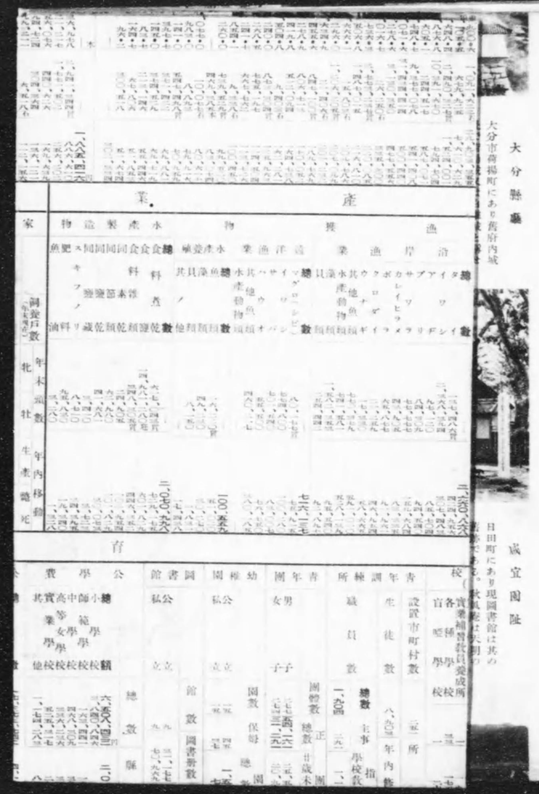
大分縣勢要覽

昭和十一年三月刊行



大分縣總務部統計課

特256 3
288 5



大分縣

大分市府内町にあり県庁内城

成宜園跡

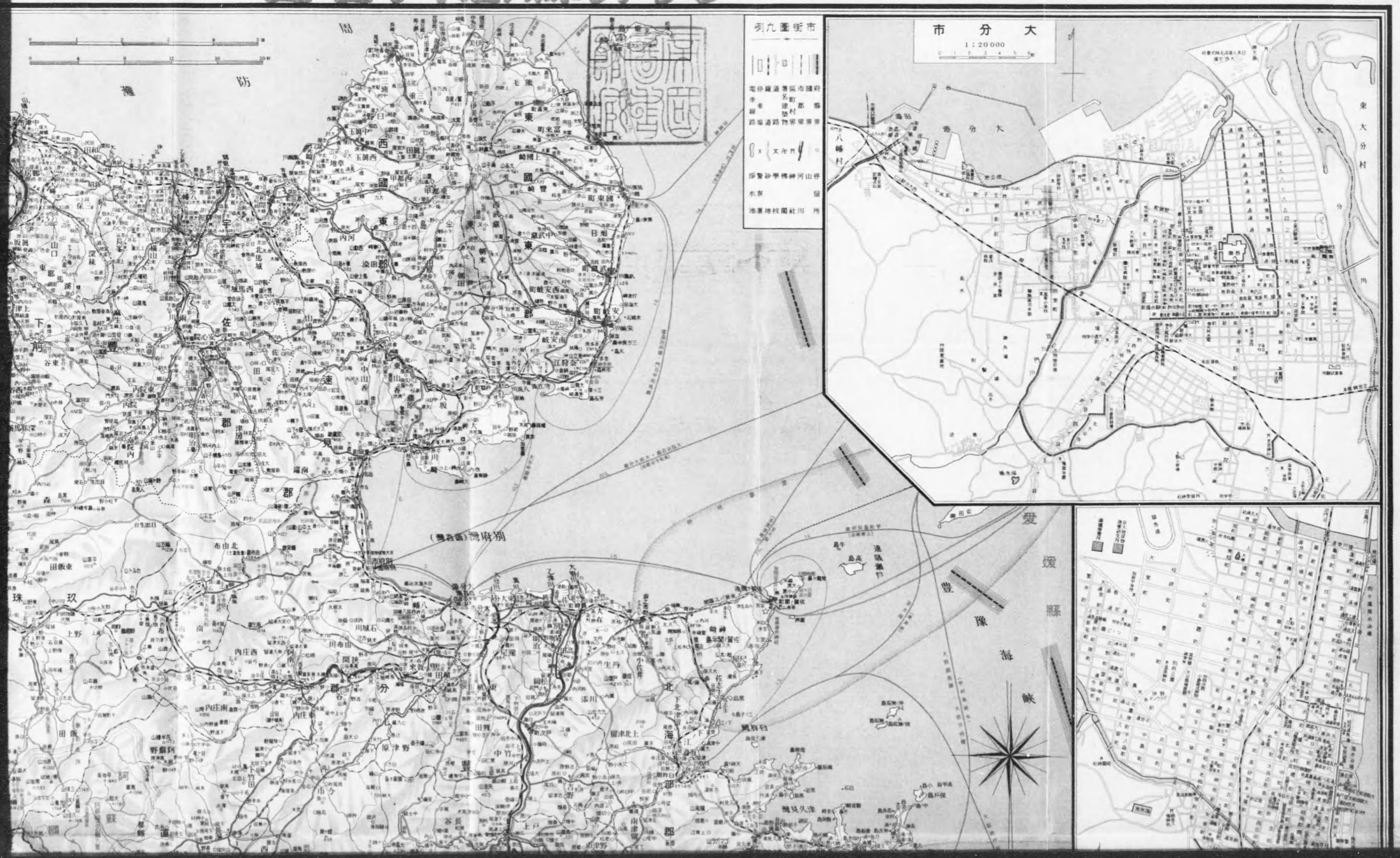
日田町にあり現図書館は其の

特256
288

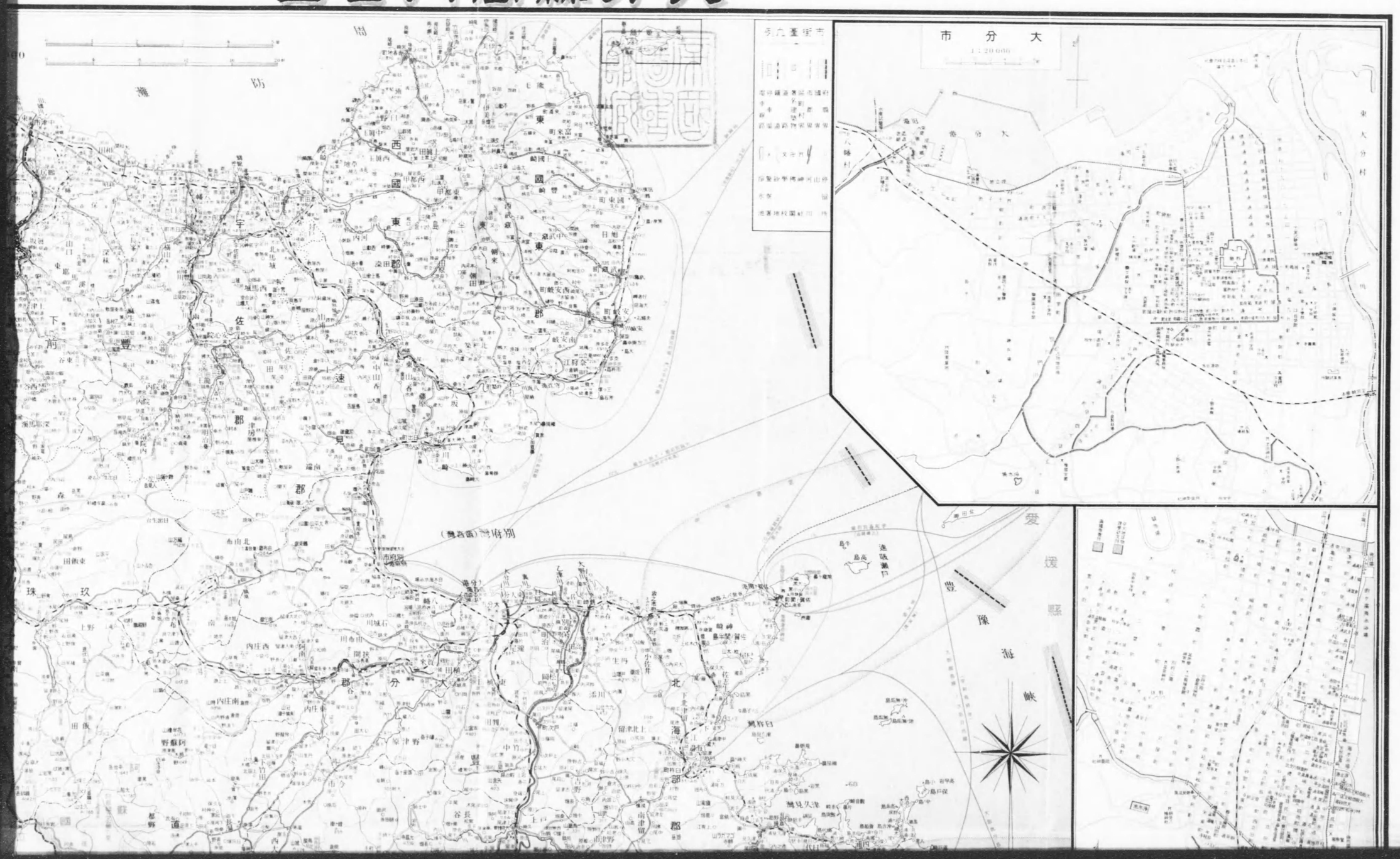
水郷日田

日本二十五勝の一たる日田は東に秀峰豊後冨士を望んで遠く九州アルプスの連峰が群り南には大阿蘇の神火が昔ながらに煙つて北に奇勝耶馬渓と英彦の霊峰が峙ち西の一角のみ僅かに三隈の流れに依つて築出た平野に連る一大盆地である。西国の山容水意は清麗又明媚で古来より九州の京都と謳はれて居る。月明を賞しながら鮎を狩り釣舟に棹して三隈の清流を下る。夢想趣深々遊覧者をして飽倦去り難ければざるの情緒を感ぜしむる。

大分縣管内全圖



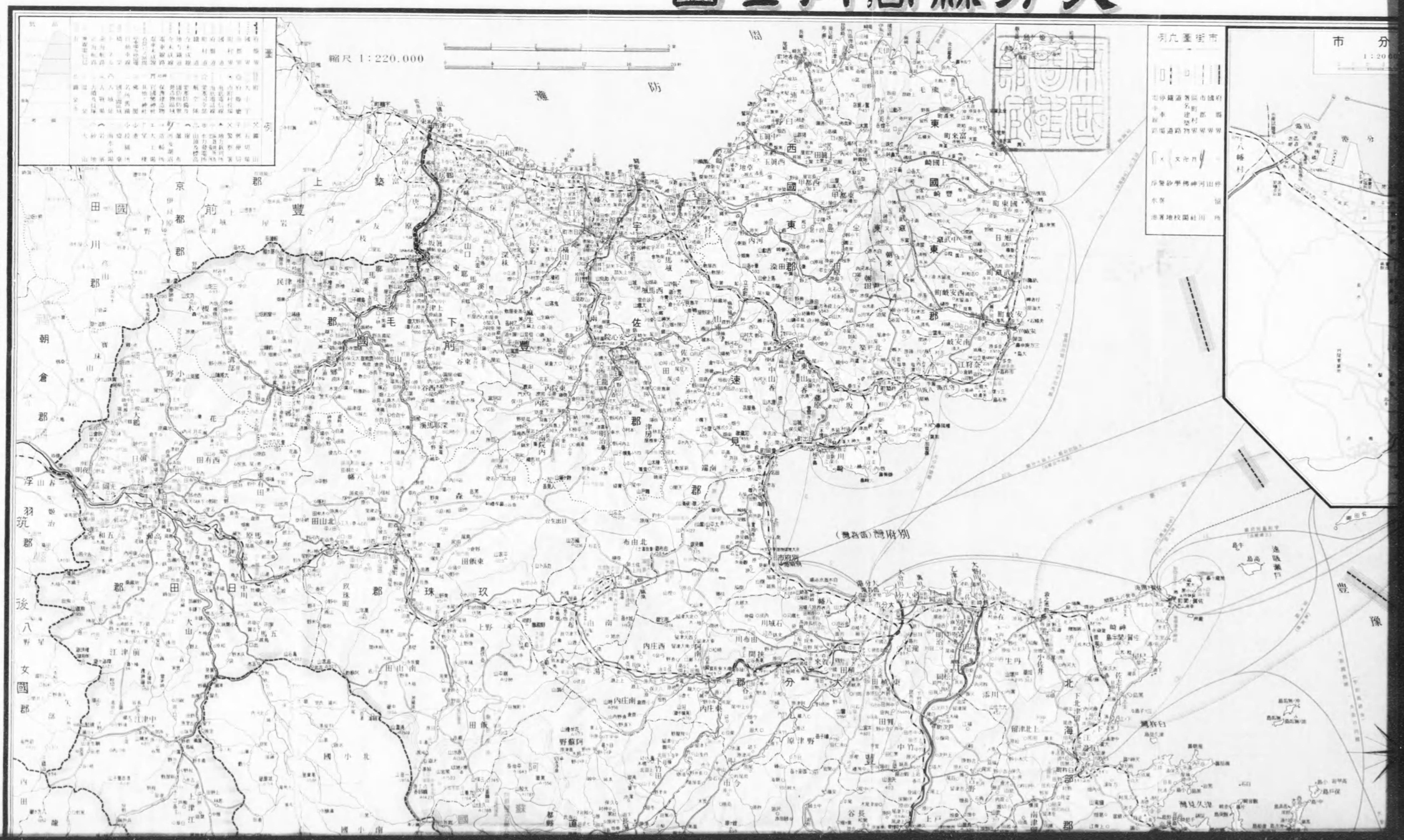
大分縣管内全圖



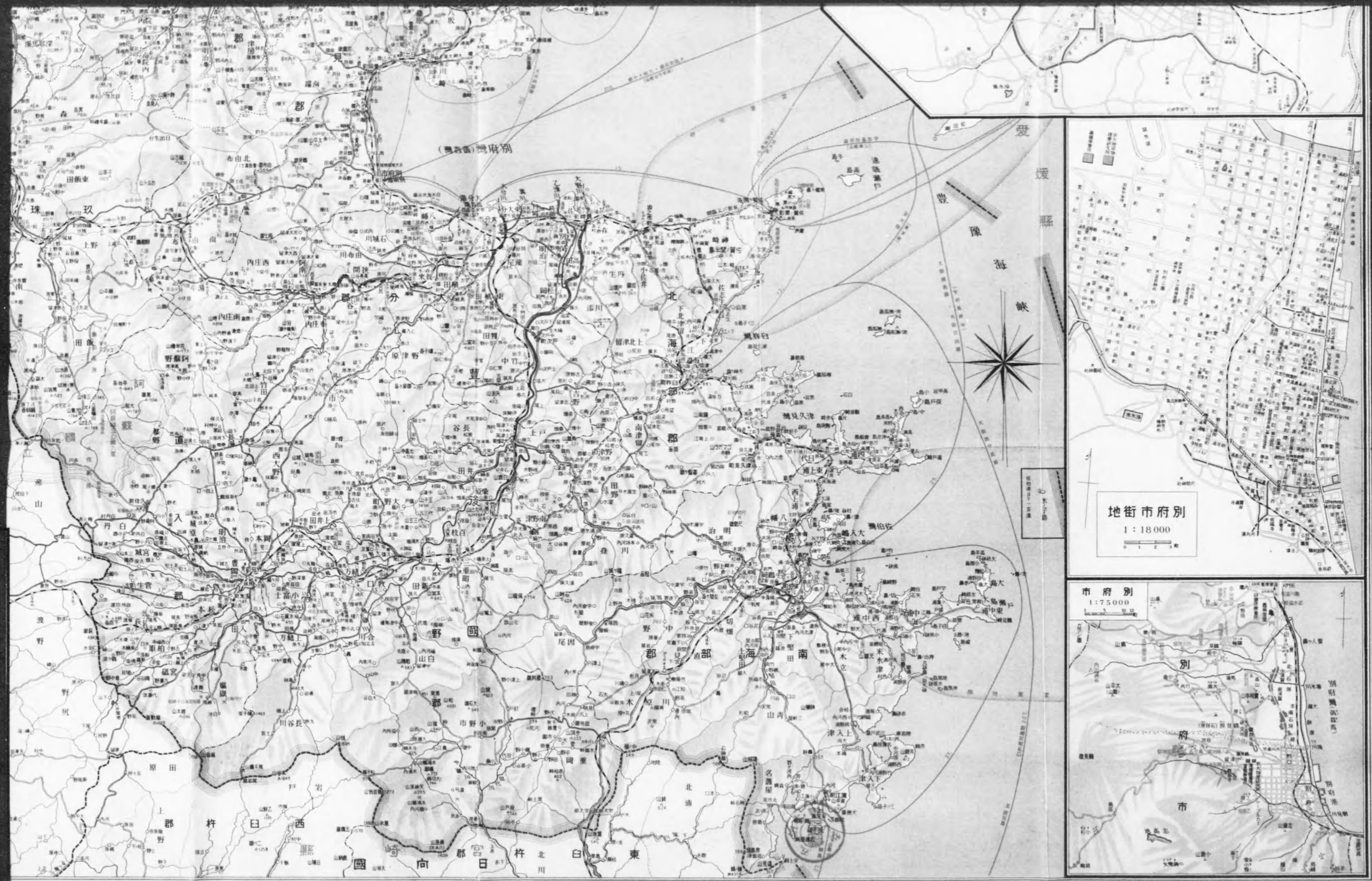
大分縣簡内全圖

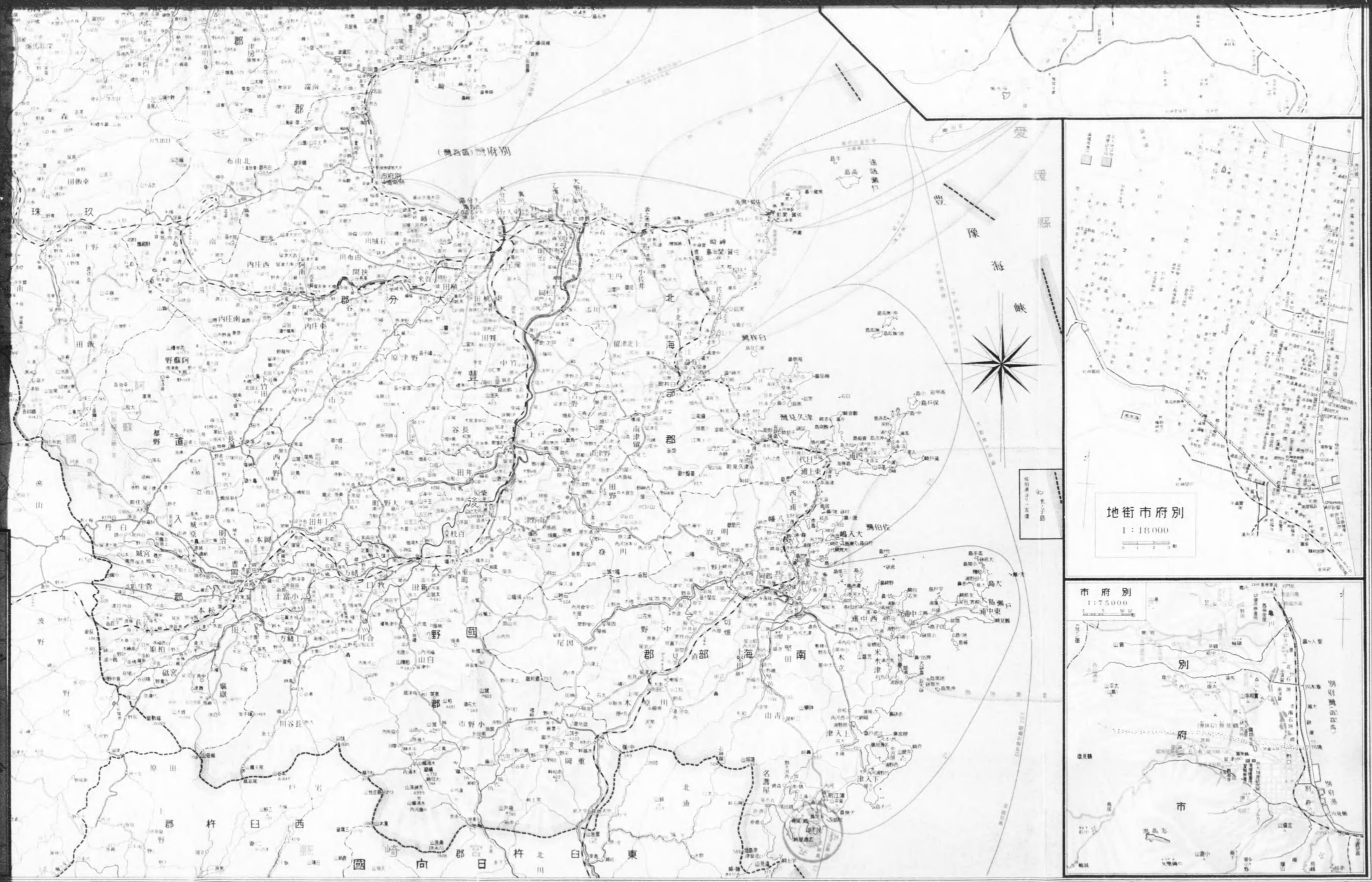
縮尺 1:220.000
防
豊
別府湾(機密面)
市街
豊
福
朝
倉
筑
後
八
女
國
田
川
京
都
郡
上
毛
下
毛
佐
速
玖
珠
日
田
大
分
北
海
部
豊
後
國
豊
前
國
豊
後
國
豊
前
國
豊
後
國
豊
後
國
豊
後

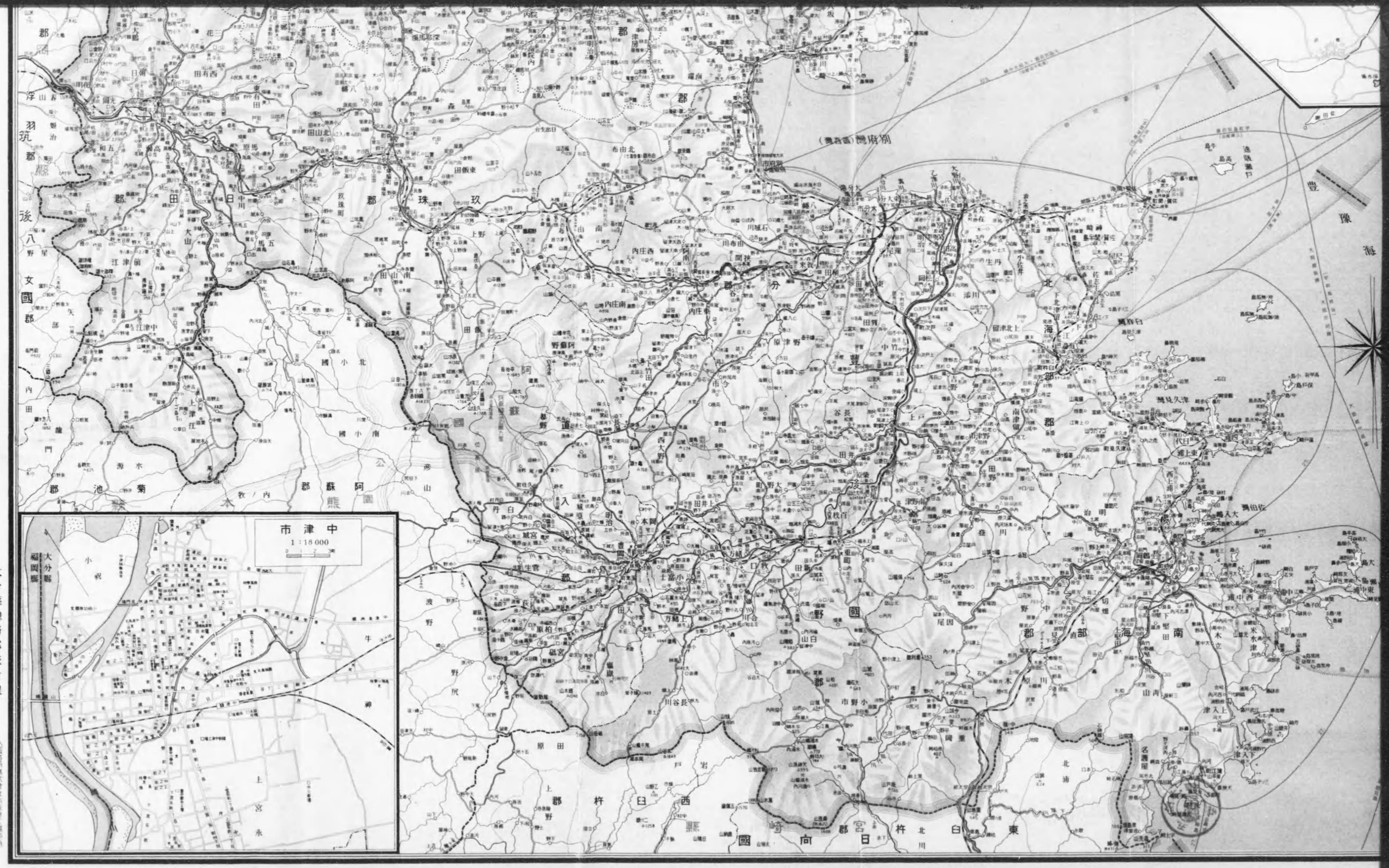
大分縣簡内全圖



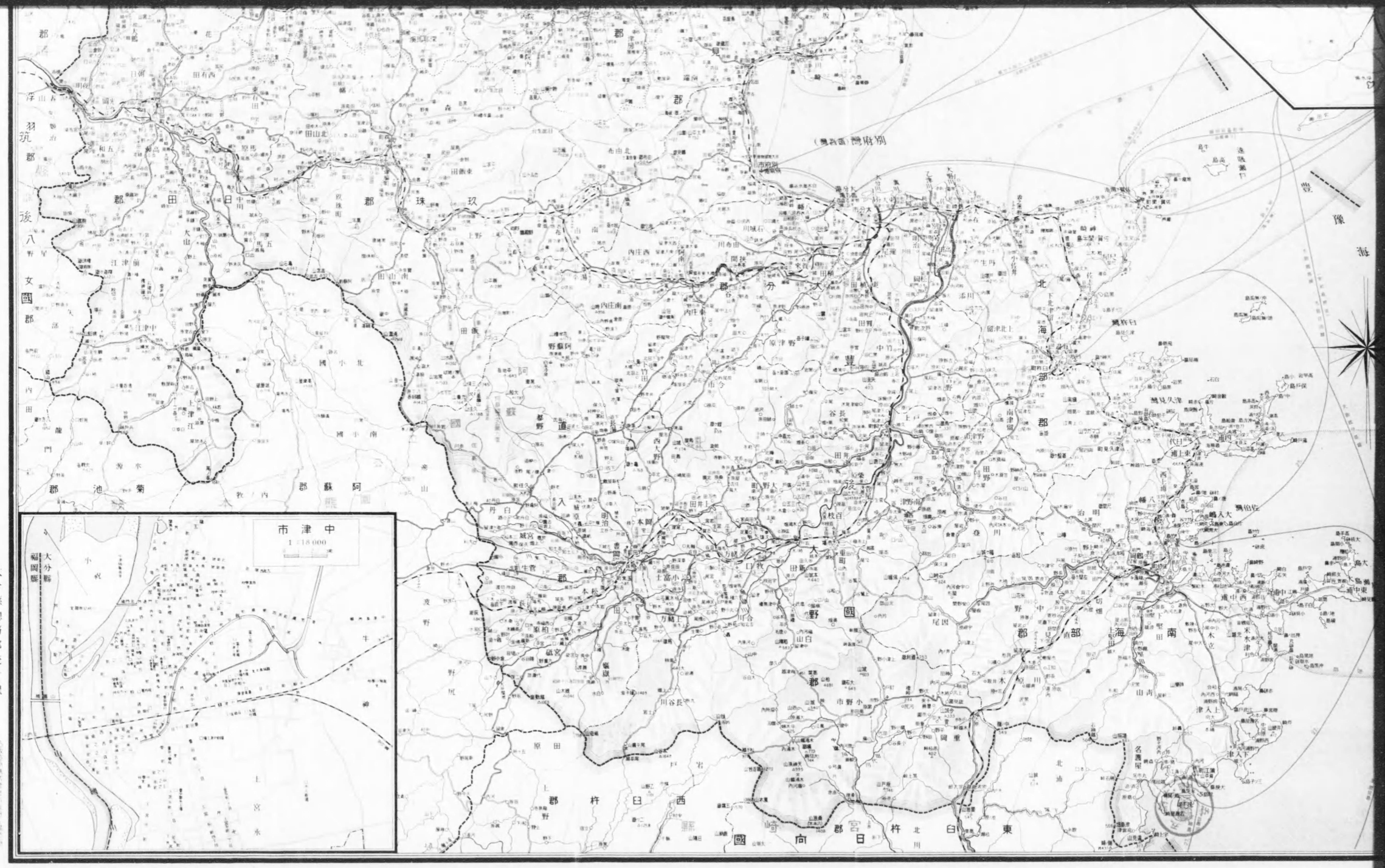
昭和九年十一月二十日豊隊要塞司令部・佐伯海軍航空隊査閲済


別府湾(鶴見湾)
豊後水道
愛媛縣
豊予海峡
地街市府別
1:18000
市府別
1:75000
別府市
別府港
別府駅
別府湾
鶴見湾
鶴見岳
鶴見久津
鶴見駅
鶴見
鶴見駅
鶴見
鶴見
鶴見


地街市府別
1:18000
市府別
1:75000
別府
市
豊後海峡
愛媛縣
大分郡
北海部郡
南海部郡
東臼杵郡
西臼杵郡
日向國
宮崎郡
北川
大野川
番匠川
乙津川
朝見川
別府港



大分縣總務部統計課


中津市
1:18000
大分縣
福岡縣
別府灣
豐後海
筑後國
豐前國
大分縣總務部統計課

昭和十一年三月刊行

大分縣勢要覽

大分縣總務部

概說

戸數及人口

氣象

土地

工業

農業

畜産

林業

水産業

商業

社會

教育

警察

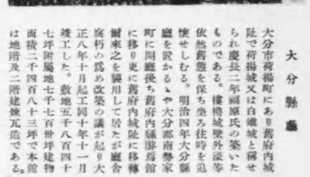
賞與及表彰

金融

九重要物産

宇佐神宮

宇佐神宮は宇佐郡宇佐町にあつて伊勢大神宮に次ぐ皇室の御祭祀が厚い。境内は古木森々として心自ら澄み神慮を眼前に仰ぐが如く尊い。祭祀は多いが最も盛儀は春季の大祭である。本殿六宇神重文祭及御輦一個御一口は國寶に指定されて居る。



大分駅舎

大分市荷揚町にあり舊内城址で荷揚城又は白城城と稱せられ慶長二年福原氏の築いたものである。樓閣城壁外濠等依然舊態を保ち坐ろ往年を追懐せしむる。明治四年大分縣廳を置かるゝや大分高商等家町に開庭後ち舊府内城址に移轉爾來之を繰用して居たが經過廢朽の爲め改築の議が起り大正八年十月起工同十年十一月竣工した。敷地五千八百四十七坪附屬地七千七百坪建物面積二千四百八十三坪で本館は地階及二階建鉄瓦造である。

成宜園跡

日田町にある現國指は其の舊跡である。秋風庵は其の俳壇著別月化翁の建造で後年洪窓之を泰秋園と改め「忘憂誘讀」文化二年成宜園を開き安政に至る五十餘年の間導入英に努めた所である。高野長英、大村益次郎等有名人材を始め其の門下四千餘人宮時の盛況は他に比類なかつたと云はれて居る。淡窓は安政三年七十歳を以て終り大正四年正位を贈られ成宜園跡は昭和七年文部省より史蹟として指定された。

大分縣總務部統計課

大分縣勢要覽

大正十三年三月刊行

耶馬溪

山國川上流一帶の谷合の總稱で大正二年内務省より名勝地として指定さる。組山陽先生が一度之を詩に作つて江湖に紹介せられてより海内無比の勝區として天下に喧傳せらるゝに至つた。溪中十數里の間點滴、佛坂、鎖峯峰、青の洞門等々の絶勝が能技に選ぶない。深勝の好季は楓蔦に燃ゆる晩秋か葉々枝を辷して山骨の露はれたる朝冬である。

久住高原

直入郡に存在する久住山及久住高原は阿蘇國立公園の一部として廣く知られる所である。久住山は九州山岳中の王座を占め標高千七百八十八米・樹の大河森と相呼應して聳え其の麓は極めて雄大である。阿蘇・風穴・鳥島等の山岳を始め遠く雲仙・霧島等の山岳を一眸の下に收め四時の景は変化多く殊に高山植物が豐富である。久住山の南麓久住高原は狩り海の如き草原で其の登攀の最大なるとを忘し天下に冠たるべく近時紹介のキャムプ地として名高くなつた。

臼杵石佛

臼杵町大字深田に在り昭和九年文部省より史蹟として指定せられる。故遠大皇三年行野の長者が創建せる紫雲山弥陀寺の古跡で同寺は百濟の聖城と傳へられる。若高さ磨崖佛は二十五者彫・十三佛・二金剛・彌陀・釋迦三尊等大小百有餘座を數へ豐後石佛中最も見榮が大で全國稀有の古美術考古學の研究資料として知られて居る。作者は唐土の僧法恵、陸舞と云ひ又日羅とも稱せられ詳でない。

風連

大正十五年比叡山の大野滝全國に比かぶ大なる滝上に滝等幾つか連なり冬暖かく流れ四時一定の水温を保つ

氣象

観測所 大分測候所 一 観測所

| 氣象 | 氣象官署 | 氣象官署 | 氣象官署

大分市荷揚町にあり別府内城址で荷揚城又は白城と稱せられ慶長二年福原氏の築いたものである。後特城外築等依然舊態を保ち然れども時を追ひ壞せしむる。明治四年大分縣廳を置かるゝや大分郡役所町に開庭され別府内城に移轉し更に舊府内城に移轉し更に舊府内城址に移轉爾來之を官舎に用ひられたが廢藩置県の爲め改築の議が起り大正八年十月起工同十年十一月竣工した。敷地五千八百四十七坪内建物七千七百四十坪建物面積二千四百八十二坪で本館は地階及二階建鉄筋造である。

鶴宜園陸

日田町にあり現國書館は其の舊跡である。秋風庵は天明の俳聖名宿月化翁の建造で後年淡窓之を春秋園と改めて起臥講誦し文化二年鶴宜園を開き安政に至る五十餘年の間多く育英に努めた所である。高野長英、大村益次郎等有名の人材を始め其門下四千餘人當時の盛況は他に比類なかつたと云はれて居る。淡窓は安政三年七十五歳を以て終り大正四年正五位を贈られ成宜園陸は昭和三年文部省より史蹟として指定された。

別府海岸砂湯

「別府灘には砂湯がある 熱い湯も導く潮もさす 流の砂湯に疲て待つ果報 やがて廻えます子寶が」

天然砂湯は北灘と桃灘の兩海岸にある。清い干潮の砂に半身を埋むると心地よい温泉が湧々と砂底から湧いて自然類に浮のにじむのを感ずる。紺碧の空をゆるく漂ふ鏡の如き海にチラホラと浮ぶ舊帆片帆、砂湯に寝ながら愛する此景色蓋し天下一品である。

別府温泉

別府は往昔人煙蕭條の一漁村であつたが、温泉の恩恵に依つて年々繁榮大正十三年遂に市制を施こし至り今や戸數一萬、人口六萬天下の樂園と迄の人の憧れの街となり四季ヤ旅の客西百八十萬と云はれて居る。東に開く別府灣を望み西に高く秀峰豐後富士が聳え山水の景絶大東洋のナポリと謳はれ、山紫薬間海濱迄に二千七十三孔一杯湧出する温泉の湯口は二千五百七十五孔一昼夜の湧出量二十五萬有餘の泉質は硫黄酸化硫黄等の鑛一つとして缺くるものなく世界稀有と謳歌されて居る。

竹製品

本縣高製出品は別七出旺は高位の品の七の技巧工り竹竹府千の位で優の竹村竹品國九の竹竹製の竹竹盛品國九の竹竹製の竹竹盛品國九の竹竹製の竹竹盛

久住高原

直人郡に存在する久住高原久住高原は阿蘇国立公園の一部として広く知られる所である。久住山は九州山岳中の王座を占め標高千七百八十八米・然の大観を恣にし眺望は極めて雄大である。阿蘇・祖母・由布を始め遠く雲仙・霧島等の山岳を一望の下に眺め四囲の景色も雄大壮麗である。久住山の南麓久住高原は別名海の如き草原で其の景観の壮大なること蓋し天下に冠たるべく近時絶好のキャンプ地として聲名が高い。

白杵石佛

白杵町大字深田在り昭和九年文部省より史蹟として指定せられる。敏達天皇三年百済の長者が創建せる聚雲山満月寺の古跡で開祖は百済の僧慈城と傳へられる。若しそれが事実佛は二千五百年・十二・六・二・八・彌陀・釋迦・弥勒等大小百有餘座数へ難き程多く中に最も見事な大で全国稀有の古美術者古物の研究資料として知られて居る。作者は仏工の曾絃悦・絃興と云ひ又日蓮とも稱せられ詳らかでない。

風連鍾乳洞

大正五年頃大野郡内川登村に発見された鍾乳洞で其の大小は同郡金剛山(金峯)鍾乳洞に次ぐ大きさで風連・十二・滝(滝峰)等の奇観を誇る。昭和二年頃美観と称され四時遊覧者絶えず賑はしく観光問がない。

豐後南郷

肌美くく味のよさで豐後蜜柑は名が高い。本場は矢崎の柑橘栽培地北海部郡津久見町で産業の設備は日本一と云はれて居る。晩秋の頃には山も町も黄金の珠玉に埋もれて見物客が殺到する。起原は古く「日神に依れば見よ六百年前」記録の示すは元禄享保の頃からの業と傳へられる。今年産八十八萬貫品質優良生産大量で常に内外の市場に覇を稱へ内地は素より朝鮮満洲遠く海外に輸出され盛んに賞賛を博する。

豐後椎茸

豐後椎茸は名産品三あり後年かは品質は西は百る技術工夫を別各廣人工を業的府府国(年共が愛徒細の産世産竹も人人製に人製製年に十造造其校品品品)

豐後牛

豐後牛は名産品三あり後年かは品質は西は百る技術工夫を別各廣人工を業的府府国(年共が愛徒細の産世産竹も人人製に人製製年に十造造其校品品品)

青梨

青梨は特産品で本県の重要産物の一である。本県は海に面し海岸は北方沿岸方面に沿岸沿方面に沿岸線に沿岸線に沿岸線